

病院長への手紙に対する回答(R7.4.7回収分)

番号	手紙の主旨	対応状況
9838	主治医の先生が心から寄り添ってくれて、はげましてくれて、いろいろな手配も必死で行ってくれて、手術までスムーズに行うことができた。また皆さんにお会いできる日を楽しみに治療を頑張りたい。本当にありがとう。	お手紙ありがとうございました。
9839	看護技術について、点滴の針交換や生理食塩水の注入速度に患者への配慮が少ない場面が散見される。経験年数を問わず、職員の技術向上の機会を定期的に設けることが必要であるとする。	この度は不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ありませんでした。お一人お一人に寄り添った対応や、ケア・援助が行えるよう指導してまいります。貴重なご意見ありがとうございました。
9840	がんセンター入口の公衆電話が故障している。	貴重なご意見ありがとうございました。頂いたご意見は管理業者に伝えました。
9841	CT,MRIの更衣室をせめてPET並みにしてほしい。	貴重なご意見ありがとうございました。頂いたご意見は、より良い療養環境の検討の際に参考とさせていただきます。
9842	更衣室が狭く、使い勝手が悪い。照明が人感センサーで、受付の方に動けば照明はつくと言われたていたが、着替える動作でも途中で暗くなった。ロッカーも縦長の上から下までひとりで使えるものにしてほしい。	この度は、ご不便をおかけし申し訳ございません。更衣室の照明については点灯時間を調整しました。頂いたご意見は、より良い療養環境の検討の際に参考とさせていただきます。貴重なご意見ありがとうございました。
9843	9階東病棟の入口にある手洗い場の蛇口が、放射線状に広がって出るので、毎回ズボンが濡れてしまう。	この度は、ご不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。手洗い場の蛇口については、飛散しないよう、吐出口の調整を行いました。貴重なご意見ありがとうございました。
9844	何度も針を刺したり抜いたりしたけどダメだった看護師が別の看護師に変わる時、廊下で「失敗しちゃたー」と言っているのが病室まで聞こえて不快だった。また、別の看護師は6時間かけて入れる点滴を4時間半で終わらせ「あれ？」では患者は不安になる。	この度は不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ありませんでした。患者さんの苦痛を最小限とするため、看護技術の向上に努めてまいります。貴重なご意見ありがとうございました。
9845	①担当医師について、手術等のスキルアップのみならず人間力も育成してほしい。 ②入院中の面会について、家族限定と言いつつパスが発行される訳でもなくチェック機能も無い。セキュリティ的に不安である。 ⑥退院手続き等について、説明が後手で行き違いもあった。全てにおいて説明不足だと思った。 ③看護師がとても若く、患者ともめていた。クレームが発生した場合の対応力がある経験値がある程度ある看護師が必要でと思った。 ④手術室に若い看護師数名と入室するシステムは実習室に入っていくノリで、初めての手術でナーバスな私には不快だった。 ⑤術後、看護師と歩行確認する際、はだけた術衣で廊下を歩くのは配慮に欠けていると思った。 ⑦手術当日の夜は、カテーテルにつながれ、動けない状況のなか、水分をとるのも体位を変えるのも大変でつらかった。放置されていた印象である。	①この度は、不快な思いをさせてしまい申し訳ありません。患者さんの立場に寄り添った診療をするよう医師を指導してまいります。 ②この度は、ご不安な思いをさせてしまい申し訳ありません。面会で来院された方には病棟入口のインターフォンを押していただき受付を行っております。貴重なご意見ありがとうございました。 ⑥この度は、ご不便をおかけして申し訳ありません。患者さんの立場に寄り添い分かりやすい説明や案内をするよう、スタッフを指導してまいります。ご不明な点がございましたら、お近くのスタッフにお声がけください。 ③④⑤⑦この度はつらく、不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ありませんでした。お一人お一人の状況に合わせて、対応してまいります。お気付きのことがありましたら、病棟師長にお声がけください。貴重なご意見ありがとうございました。